



みやじ郷づくり

自然・歴史と生きるまち。みやじ。

宮司浜の松原にフクロウが!! モマ!!



(環境景観部会・中村さんのおはなし)

定期的な保全整備作業のおかげで松林がとても綺麗で明るくなりました。生き物好きの私にも明るい松原は色んな発見を提供してくれます。その松林で2羽のフクロウを見かけるようになりました。観察・見守りを続けていると、先月こんな事がありました。一羽のフクロウを6-7羽のカラスが追いかけてまわし、時々攻撃をしていました。たまたま着地をしたフクロウを心配して近くにいた男性と一緒にカラスを追いかけてくれました。それでもカラスは諦めずに、執拗に追いかけてまわしていました。そのうちフクロウは、カラスが自由に飛べない枝の茂った場所にとまり、やっとカラスの攻撃から逃れました。しかし心配だったので、市役所の生き物に詳しい職員の方に相談すると「それはモビング行動（擬攻撃）と言って、通常は捕食者となるタカやトビ、フクロウを弱い立場の鳥が集団で追い払おうとする自然界では正常な事です。」と教えて下さいました。「へー、モマですね。松林にフクロウが居たのですね！それって素敵な事です。」という言葉をしていただき嬉しかったです。

松林には、たくさんの生き物が生息しています。それも環境が整えばこそです。松林は江戸時代に植林が始まり、海風による砂の害を防ぎ、地域を守ってきました。これからも地域の宝として、また生き物の棲息地としてその役割が保たれるように保全活動を継続していきたいと思います。一緒に作業をお手伝いして下さる方は宮司郷づくり事務局まで声をかけて下さい。☎ 52-0780

育樹祭 3月13日 植樹と巣箱掛けの前に松原清掃も体験してもらいましたよ！



小学生には大変かな？と思っていた松林の清掃を初めて植樹の前に体験してもらいました。想像以上に積極的に楽しんで清掃してくれました。植樹も毎年参加してくれている子どもたちは慣れたもので巣箱掛けも無事終わりました。シジュウカラかヤマガラが巣箱にはいってくれたらいいですね。

六百俵記念祭 4月11日



宮地嶽神社の石段を82段上がって右を見ると、自然石の大きな「記念碑」が立っています。堂々とした文字で『六百俵之碑』と彫ってあります。

この碑の前で『六百俵の記念祭』が宮司郷づくり主催のもと毎年4月に行われています。「宮司村のご先祖様の行いが他村の模範であるとして藩主から米六百俵を贈って表彰された」という内容が福津市が建てた「案内碑」に書いてあります。

この地域で、誕生されたお子様を祝し、健やかなご成長をご家族と宮司地区住民が祈り、お祝いする伝統行事が『六百俵の記念祭』です。この素晴らしい『お祝いの祭り』が途切れることがないように継承していきたいと思っています。



戦没者墓地公園清掃 4月24日



前年度は実施できなかった清掃を行うことが出来ました。倒れた竹や堆積した枯葉でいっぱいでしたが、一時間半の作業でとても綺麗になりました。

夏に行われる慰霊祭が実施できるようコロナウィルス感染の収束を願っています。

今後の予定

予定は状況次第によって変更になる可能性があります

月 日	時 間	行 事	場 所	備 考
毎月第1日曜日	8時～	浜の松原整備・保全活動	宮司浜の松原	松原保全部会
5月22日(土)	9:30・11:00	健康測定会	宮司コミセン	地域福祉部会
6月9日(水)	14:00～	みやじ歌声喫茶	宮司コミセン	
6月10日(木)	19:00～	安全安心情報ネット会議	宮司コミセン	安全安心部会
6月12日(土)	7:30～	コミセン花植え	宮司コミセン	
6月13日(日)	8:00～	第1回全市美化運動	宮司地区全域	
6月13日(日)	10:30～	いも苗植え体験教室		子育て支援部会
6月13日(日)	15:00～	日曜午後のジャズ&ポップス	宮司コミセン	
6月23日(水)	14:00～	みやじ歌声喫茶	宮司コミセン	